

(Daily 日本史) ～平安→鎌倉仏教史～

【問】 2003 年 関西学院大学 法

次の A・B の文章を読み、設問に答えなさい。

A. 国風文化の時代には、a 現世利益を願う信仰とともに、浄土教の教えが流行しはじめる。阿弥陀如来を信仰して極楽浄土への往生を願うその信仰は、bの説法や、cの著作であるdなどを通して、貴族層にも、また庶民の間にも広まっていった。

そうした阿弥陀信仰の広がりの中で、寺院にも壮麗な阿弥陀堂が造られた。eが建立した法成寺は現存しないが、藤原頼通の建てた平等院鳳凰堂は、阿弥陀堂の代表的な建築の一つとして現存している。

〔設 問〕

1. 下線部 a について、加持祈禱

ア. 法相宗 イ. 三論宗 ウ. 天台宗 エ. 成実宗

2. 空欄 b に該当する僧侶の肖像(康勝作)を伝える寺院名を下記より選びなさい。

ア. 延暦寺 イ. 六波羅蜜寺 ウ. 金剛峰寺 エ. 清水寺

3. 空欄 c・d の組み合わせを下記より選びなさい。

ア. c 源信 — d 『往生要集』
イ. c 法然 — d 『日本往生極楽記』
ウ. c 源信 — d 『日本往生極楽記』
エ. c 慶滋保胤 — d 『往生要集』

4. 空欄 e に該当する人物の説明として正しいものを下記より選びなさい。

ア. 承和の変で他氏族の勢力をしりぞけ、清和天皇のもとで摂政となった。
イ. 光孝天皇は太政大臣であった彼をはじめて関白とした。
ウ. 祖父藤原清衡・父基衡のあとをうけて、東北に独自の文化を築いた。
エ. 後一条・後朱雀・後冷泉の3天皇は彼の外孫であった。

B. 鎌倉時代の仏教は、庶民など幅広い階層の人々を対象とする点に新しさがある。古くからの法華信仰を基にしつつ、自身の宗派を開いた は、題目を唱える人は救われると説いたが、その著書 は北条時頼に提出された建白書である。

絶対他力、悪人正機の教えで有名な には という著作があるが、救いは念仏などの功德によるのではなく、 から与えられるものとする彼の教えは、農民や地方武士の間に広まった。

禅宗は、関東において武士の間で大きな勢力となり、幕府との結びつきを強める傾向にあったが、 は、権力者から離れて山中にこもり、余念を排してひたすら坐禅する只管打坐を説いた。彼の行なった説法は、 に収録されている。

〔設 問〕

5. 空欄 f・g に該当する人名と書名の組み合わせを下記より選びなさい。

- ア. f 如 — g 『御文』 イ. f 日 — g 『立正安国論』
ウ. f 道元 — g 『職原抄』 エ. f 重源 — g 『禁秘抄』

6. 空欄 h・i の組み合わせを下記より選びなさい。

- ア. h 法然(源空) — i 『選択本願念仏集』
イ. h 親鸞 — i 『歎異抄』
ウ. h 親鸞 — i 『教行信証』
エ. h 法然(源空) — i 『聖教要録』

7. 空欄 j に該当する仏の名前を下記より選びなさい。

- ア. 薬師如来 イ. 大日如来 ウ. 阿弥陀如来 エ. 弥勒菩薩

8. 空欄 k に該当する人名を下記より選びなさい。

- ア. 一遍 イ. 叡尊(思円) ウ. 道元 エ. 栄西

9. 空欄 l に該当する人物の起こした宗派の寺院を下記より選びなさい。

- ア. 大徳寺 イ. 建長寺 ウ. 天竜寺 エ. 永平寺

10. 空欄 l に該当する書名を下記より選びなさい。

- ア. 『正法眼蔵』 イ. 『顕戒論』
ウ. 『興禅護国論』 エ. 『播州法語集』

【解答】

〔設問〕

A 1 ウ 2 イ 3 ア 4 エ

B 5 イ 6 ウ 7 ウ 8 ウ

 9 エ 10 ア